2703	147	題号不明	浜明史	言語	葉牡丹に恋が渦巻く金曜日	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	584	￥43	￥1	￥1	冬
2721	148	題号不明	不破博	言語	冬麗の大仏に居り居れば足り	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	73	￥43	￥1	￥1	冬
2722	148	題号不明	不破博	言語	神［おみ］渡りありし朝日矢射立ちけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	151	￥43	￥1	￥1	冬
2723	148	題号不明	不破博	言語	ふりかぶり着てセーターの胸となる	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	233	￥43	￥1	￥1	冬
2724	148	題号不明	不破博	言語	ひといつもいつまでも待つ肩掛し	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	243	￥43	￥1	￥1	冬
2725	148	題号不明	不破博	言語	父祖の血を承けけり頬の霜焼も	2008	『俳句歳時記　第四版』	772	￥43	￥1	￥1	冬
2726	148	題号不明	不破博	言語	潜りたる鳰の出るまで見てやりぬ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	503	￥43	￥1	￥1	冬
2740	150	題号不明	服部嵐翠	言語	あかあかと月の障子や亥の子餅	2008	『俳句歳時記　第四版』	775	￥43	￥1	￥1	冬
2825	151	題号不明	福永耕二	言語	塩甕に塩ぎつしりと冬に入る	2008	『俳句歳時記　第四版』	668	￥43	￥1	￥1	冬
2826	151	題号不明	福永耕二	言語	歳晩やひしめく星を街の上	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	40	￥43	￥1	￥1	冬
2827	151	題号不明	福永耕二	言語	帰郷して冬三つ星の粒揃ふ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	82	￥43	￥1	￥1	冬
2828	151	題号不明	福永耕二	言語	てのひらの未来読まるる夜の雲	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	102	￥43	￥1	￥1	冬
2829	151	題号不明	福永耕二	言語	遠き灯を飛雪がうばふ羽越線	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	116	￥43	￥1	￥1	冬
2830	151	題号不明	福永耕二	言語	冬野より父を呼ぶ声憚らず	2008	『俳句歳時記　第四版』	699	￥43	￥1	￥1	冬
2831	151	題号不明	福永耕二	言語	すれちがひざま寒泳の髪雫	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	206	￥43	￥1	￥1	冬
2832	151	題号不明	福永耕二	言語	乗り降りのとき角巻の羽搏けり	2008	『俳句歳時記　第四版』	720	￥43	￥1	￥1	冬
2833	151	題号不明	福永耕二	言語	脱ぎ捨てし外套の肩なほ怒り	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	234	￥43	￥1	￥1	冬
2834	151	題号不明	福永耕二	言語	湯婆より足が離れて睡り落つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	323	￥43	￥1	￥1	冬
2835	151	題号不明	福永耕二	言語	火事を見し昂り妻に子に隠す	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	334	￥43	￥1	￥1	冬
2836	151	題号不明	福永耕二	言語	決断をしてしばらくの懐手	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	395	￥43	￥1	￥1	冬
2837	151	題号不明	福永耕二	言語	降誕祭終りし綺羅を掃きあつめ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	450	￥43	￥1	￥1	冬
2838	151	題号不明	福永耕二	言語	水底の日暮見て来し鳰の首	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	503	￥43	￥1	￥1	冬
2839	151	題号不明	福永耕二	言語	青天のどこか破れて鶴鳴けり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	506	￥43	￥1	￥1	冬
2840	151	題号不明	福永耕二	言語	鮪鰤のわれを見つめて煮られゐる	2008	『俳句歳時記　第四版』	815	￥43	￥1	￥1	冬
2841	151	題号不明	福永耕二	言語	飛べば即ち光塵と化す冬の蠅	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	534	￥43	￥1	￥1	冬
2842	151	題号不明	福永耕二	言語	早梅の発止発止と咲きにけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	542	￥43	￥1	￥1	冬
2843	151	題号不明	福永耕二	言語	寒木瓜や人よりも濃き土の息	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	555	￥43	￥1	￥1	冬
2844	151	題号不明	福永耕二	言語	省くもの影さへ省き枯木立つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	573	￥43	￥1	￥1	冬
2845	151	題号不明	福永耕二	言語	麦萌ゆる土こまごまと影を生み	2008	『俳句歳時記　第四版』	846	￥43	￥1	￥1	冬